

# アンケート集計20240211

## 第1講塩原さんの講演への感想、質問

- ▶要綱の改正の中心におられたので非常にわかりやすい御説明を頂きました。
  - ▶改訂された技術士倫理要綱の内容と改訂意図について、直接解説いただけたため、理解が進みました。
  - ▶倫理の変更についてわかりやすい説明をありがとうございます。CPDSの参加票などの証拠の件につきましては私も同意見です。
  - ▶新旧対応表でわかりやすい説明でした。有難うございました。
  - ▶新技術史倫理綱領の変更点が対比表でわかりやすかった。
  - ▶今回綱領改訂に携わった方の熱意を感じる御講演でした。自ら細かく読んでいくのも容易ではなくとてもよい機会となりました。ありがとうございました。
  - ▶自分の考え方を振り返る良い機会でした。
  - ▶改正点がよくわかりました。
  - ▶新倫理綱領について新旧比較でのご説明を頂き、よく理解できました。色分けと黄色のラインで分かり易かったです。
  - ▶新旧を対比しながら、改定の理由を知ることができ有益だった。
  - ▶技術者倫理綱領の改定について詳しく理解できました。
  - ▶技術士としての”真実性の確保”は、”不正行為の禁止”でもよいかなとも思いましたが、肯定的表現をするなら”真実性の確保”がよいようにも思います。
  - ▶改訂部分を併記して頂いたおかげで何が改訂されたのかがよく分かり、改訂された理由が示されていたため、より理解が深まりました。ありがとうございます。
  - ▶倫理綱領の改訂に携わった方からお話を聞いて有益でした。文書で拝見しておりましたが、当事者の方から伺うとより印象に残りました。
  - ▶新・技術者倫理綱領について具体的な説明をいただき、大変わかりやすかったと思います。また後日ゆっくり確認したいと思います。
- 講義ありがとうございました。先生の講義受講は2度目となります。倫理基本綱領（8）法令等の遵守についてお伺いします。法律では、一般法や公法等の法律や判例で善悪が区別されていると思います。倫理事例では、善悪の判断は下されるのでしょうか。このような諮問をした理由は、『倫理は、○や×で片付けられない。ギリギリの判断雄中で、最良の結果を導き出すことではないだろうか。』という結論をお聞きした覚えがありましたので諮問させて頂きました。以上
- ▶技術者倫理の変更点の確認を、年から先延ばしにしていたのですが、わかりやすい解説で理解できました。現実的には大変難しいとは思いますが、社会的には実際に現場で活動する方々の倫理観を向上させなければ、不正を監視しきれない場面が生じると感じます。逆に、適切な人材のすそ野が広がれば、監視の必要のない志向倫理的な健全な社会に近づ

くのだとも思います。そのため、一人の技術士として自身を客観視することの大切さと、適切な倫理観を持つ人材の育成の責任と大切さを感じました。貴重なお時間をありがとうございました。

▶倫理綱領の理解を深めることができました。

▶倫理綱領の再確認する機会を与えてもらったことが良かったです。

▶新技術者倫理の内容について、旧と対比しながらの説明で良く理解できました

▶倫理に関する知識について幅が広がりました。

▶新・技術士倫理綱領改定の理由がコンパクトに把握できた。

▶新技術士倫理綱領について理解を深めることが出来ました。

▶技術士倫理綱領の第1条が改善されて、大変、有難うございます。利益や効率重視から、安全、健康、福利重視を明確にしたので、大変、感謝しております。ダイハツの問題では、不正が喧伝されていますが、ダイハツの事故率、死亡率の少なさはトヨタや本田、外資などの自動車メーカーと比較しても、上位です。但し、データの改ざんは、技術や品質、信頼性の前提を覆す行為であり、絶対に許されないと思います。一方、技術士としては、基準値を満たさなかったプロセスだけに着目せず、事故率や死亡率と検査基準の関係を分析し、必要なら検査基準を見直すアプローチを検査プロセスに組み込むことも考慮すべきと考えます。結果が基準値を満たさない場合、基準値が妥当なら、製品が悪く、事故率や死亡率が低く、自動車の品質が良いなら、基準値が厳しすぎる可能性があります。技術士としては、当然、あらゆる可能性を検討すべきと考えます。

▶非常に分かりやすかったです。指針を付記したことで実体がともない、内容が腑に落ちるものになったと思います。

▶改定の背景、理由、改定した箇所がよくわかり、勉強にもなった。

▶すでに倫理綱領について読んで理解したつもりでしたが、今回の新倫理綱領への改訂の経緯、ポイント等のお話をうかがうことで、より内容の理解を深めることができました。

▶改訂のポイントについて要領良く説明してもらい、よく理解できた。

▶綱領改定の背景が良く理解できました。

▶綱領の改正点説明は何回か説明を聞かせて頂いております。しかしながら、今だ自分は理解できているのか？ 実践できているのか？ 自問自答しながら、業務に当たっている状況です。何回聞いても、新しい発見がある（忘れてしまう？）。繰り返し繰り返し理解を深めていく必要があると思っています。ありがとう ございました。

▶改定の考え方のご説明でした。

▶最初の例題では事案を放置すると組織の文化として深く根付いてしまい（バイアスがかかって徐々に範囲が拡大）、いつの間にかガン細胞のように害をなすところまで行き着く姿が想定できました。

▶技術士倫理綱領の内容を改めて把握することができ、とても有意義なご講演でした。深く感謝申し上げます。

▶技術士倫理綱領の改定などの説明がわかりやすかったと思いました。

▶ゆっくり丁寧に非常に良かったです、できれば事例についてももう少し入れてほしかった。事例と新倫理綱領の関係で説明していただければ良かった。

▶新・技術士倫理要領の改訂の趣旨が理解できた

▶倫理綱領改訂の内容が良く理解出来ました。

▶技術者倫理要領の改訂の考え方、改訂後の内容が良く判った。今後の活動の規範として役立てることができると思うので非常に良かった。

▶わかりやすい説明で、技術者倫理綱領の改正に関して理解が深まった。

▶新しい綱領が、実務の現場における行動にどれだけ繋げられ役立てられるか、自分で考えていく必要があると思いました。

▶倫理要領の変更点と背景が理解できた。

▶技術士倫理綱領の解説を改めて行って頂いて、より理解が進みました。

▶わかりやすい説明で、技術者倫理綱領の改正に関して理解が深まった。

▶新しい綱領が、実務の現場における行動にどれだけ繋げられ役立てられるか、自分で考えていく必要があると思いました。

▶倫理要領の変更点と背景が理解できた。

▶技術士倫理綱領の解説を改めて行って頂いて、より理解が進みました。

▶ご講演ありがとうございました。昨年3月に改訂された技術士倫理綱領への理解を深めることができました。

▶簡潔で分かりやすかった。

▶改定の内容を詳しく説明してくださいました。常に気持ちを新たにして行動できるようにしていきたいです。

▶倫理創作事例も然りながら新旧対照表での比較の説明は分かりやすかったです。

▶倫理綱領の改定作業お疲れさまでした。

▶新技術士倫理綱領を逐条にわたり解説があったので、理解が深まりました。配布資料を再度、読み返していきたい。"

▶聞きやすく内容を再認識した。

▶技術士綱領の変更の意図から詳しく説明頂き理解できました、ありがとうございます。

▶綱領・指針に込められた意味がよく理解できた。

▶技術士の倫理改訂の背景よく理解できました。ありがとうございます

▶技術者倫理の改編について、対比表を用いて分かり易くご説明いただいたので、"なぜ"、"どこが"、"どのように"変更されたのかが短時間で理解出来ました。

欲を言えば、挿絵や図、写真などがあると更に分かり易くなるのではないかと感じました。"

▶新・技術士倫理綱領における更新点とその理由について説明いただき、新・綱領をただ読むだけではわからない更新に関する背景を知ることができ、非常に有意義な講演であっ

た。▶また、今後の資料となる参考URLも多数紹介いただき、大変ありがたいものであった。

とてもわかりやすく良かったです。技術士倫理綱領は素晴らしいと思います。

▶技術士倫理綱領の改定ポイントについて、よく理解できました

▶予防倫理から志向倫理へ。人材育成のためには必須の方針と思います。他部門連携して、技術士会内議論・提案ができるようになると面白いのかもしれませんが。例えば原子力廃棄物の最終処理の問題はかなり重要な問題と知りつつも知らないフリをしています。まずは気楽に話ができるといいのですが(例示が悪すぎました。すいません。)これまで聴く機会があった倫理綱領改定のご講演の中で一番分かりやすい内容でした。ありがとうございました。

▶予防倫理から志向倫理へ。人材育成のためには必須の方針と思います。他部門連携して、技術士会内議論・提案ができるようになると面白いのかもしれませんが。例えば原子力廃棄物の最終処理の問題はかなり重要な問題と知りつつも知らないフリをしています。まずは気楽に話ができるといいのですが(例示が悪すぎました。すいません。)これまで聴く機会があった倫理綱領改定のご講演の中で一番分かりやすい内容でした。ありがとうございました。

## 第2講浮穴さんの講演への感想、質問

▶4つの事例を取り纏めの大変だったと拝察します。

▶話題として参考となる講演でした。

▶当たり前といえば当たり前ですが、実際に自分が渦中の立場になると、なかなか実行できないと思える内容でした。正しい方向に行動できるように日頃の行動を考えたいと思います。

▶良く調査されており、感心しました。

▶4つの事例が妥当であるのか？

▶どれも大変興味深い事例紹介でした。特に原爆開発に関する事例分析は、これを題材にさまざまな角度でディスカッションができそうな面白い題材だったと思います。ありがとうございました。

▶とくにありません

▶大変参考になりました。

▶「はじめて取り組んだ」というタイトルでしたが、4つの事例を深く解説いただき、大変有意義でした。「具体例から掘り下げた技術者倫理」だったと感じました。

▶4つの事例を通して考えられたことをご自身の考えも交えながらご説明いただき、理解が深まった。

▶2008年の東電設計による最大15.7メートルの津波が来襲する警告を無視した、東京電力の政治権力及び経済権力に最大の問題があると考えます。

▶法律家ではなく、技術者の目からみた原因調査と考察というアプローチが新鮮に感じました。

- ▶具体的な研究事例を示して頂き大変参考になりました。ありがとうございました。
- ▶事例1~3は部分的には既知の事案でしたが、知らなかった背景があり改めて考え直す機会になりました。
- ▶技術者倫理に関する講義としては申し分なかったのですが、紹介事例が大きな案件でしたので、もう少し身近な案件の方が自分の身に置き換えやすかったのではと感じました。
- ▶講義ありがとうございました。独自の視点で事例を解析している点が勉強になりました。倫理事例ばかりを読みあさるインプット作業ばかり行っていました。自分自身に置き換えて判断する先生の講義内容はアウトプット作業の要素を取り入れる良い機会になると思います。以上
- ▶事例を倫理的な観点から客観視されていて、興味深い内容でした。特に原爆スパイ事件のまとめからは、時代の流れ、見方からも倫理の適正評価が変わると言う見方もでき、特に高度や・最先端の科学技術を扱う立場においては、自分の行動・判断が環境、社会、経済と多面的に影響することの重要性を理解しておく必要があると感じました。貴重なお時間をありがとうございました。
- ▶知らない事例の紹介があり、考えられました。良い講演でした。
- ▶4つの事例について深掘されており良かった。が、原爆のところは最後の帰結が賛同できずにいる。
- ▶具体事例を使っての内容で興味を持って聴講できました
- ▶倫理事例の作成に関して舞台裏を教えて頂き、かなり深い検討がされていることが判った。
- ▶具体的な事例で説明していただき、理解しやすい内容でした。
- ▶よく事例を調べて勉強されていた。大変参考になった。
- ▶事例を交えながらの講演で大変分かり易く、講演の資料を配布頂けるとありがたいです。
- ▶事例紹介が大変、勉強になりました。ルームでも述べましたが、過去の事例を技術士の立場から評価し、社会に発信してほしいと思いました。東日本で、原子炉が冷却できなくなった最大の原因は、海辺の地下に発電機を設置していたという、設計思想の誤りと感じます。
- ▶有機水銀中毒の事例では、原因が概ねわかっていながら7年間も企業の放置・隠ぺい、国の黙認が継続されたとのことで驚きました。
- ▶事例の内容をよく調査され、ご自身の見解も記されていて、考え方の勉強になった。
- ▶過去の事例を、独自の切り口で技術的な事実調査した結果を、綱領と照らし合わせながらの検証プロセスは、今後自分が過去の事例や、経験した▶倫理問題を考える際の参考としたいと思います。
- ▶各事例の検討は、技術者倫理を考える訓練として参考になった。
- ▶・インドネシアのハラール事例について、日本の担当者が豚肉が触媒として使用されるが最終的に成分としては残留しないことについて相手国（インドネシア人）の同僚に話を

すればどう行動すべきが判ったのでは思いました。まさに、コンピテンシーのコミュニケーションの問題かと思われました。

・技術関係分野に関する倫理的な問題は毎回同じような不祥事が繰り返されていると思います。この背景には最終的に技術者の意見より経営者側の判断が優先されることにあるのではと思います。この弊害を解消するには不祥事が発生した場合に経営者側の最高責任者（株主を含む）等の罰則適用が必要と思われそうですがいかがでしょうか。（これまでの裁判での判決を見ると経営者トップの責任追及まで至っていないのがほとんどかと思われま。経営者側は技術的内容も含む全ての責任を負っているのだから経営者（株主を含む）のトップが罰則を受けるべきと考えます。）

▶実際の事例が、綱領のどの条文に当てはまるのかを考えることは、より理解しやすいと思いました。実際に、どうすればよかったのかをもう少し、掘り下げて考えてみたら、もっと良かったのではと思いました。"

▶事例のご紹介でした。

▶誰もが知っている事例から始まり、ほぼ知られていない事例までの展開の妙もさることながら、切り口が新鮮でとても参考になりました。

▶オリジナリティーに富んだご講演を興味深く拝聴しました。水俣病からハラル、原発や原爆という様々な分野の事例をご説明いただき、悪い結果を回避するためには専門知識と倫理感を持つ技術者＝技術士の役割が求められると実感しました。貴重なご講演に深く感謝申し上げます。

▶歴史的な観点や切り口が新鮮で大変面白かったです。過去からも学ぶことが多くあるのだと改めて感じました。

▶浮穴様の独特の感性でのまとめ非常に参考になります。技術者倫理とは何か？を考えさせられる報告でした。非常に面白かった。

▶難しい事例を勇気をもって取り上げていたと思う。

▶事例を基に技術者倫理の大切さを痛感しました。

▶いろいろな例を紹介してくれて新たな知識を得ることができ、非常に役に立つと思った。特に、最後の事例は全く知らなかったことなので、知識を広めることができ参考になった。

▶技術士倫理は、過去の事例からの学びが重要であることを再認識できた。

▶全体的には面白かったのですが、年月が経ったことで現在においてはわかりづらくなった事例もあったと思います。原爆の事など、歴史の中では重要なのですが、例えば会社の勉強会で取り上げたとして、ピンとくるかなと思いながら聞きました。

▶とても考えさせられる事例だった。

▶技術士倫理は、過去の事例からの学びが重要であることを再認識できた。

▶全体的には面白かったのですが、年月が経ったことで現在においてはわかりづらくなった事例もあったと思います。原爆の事など、歴史の中では重要なのですが、例えば会社の勉強会で取り上げたとして、ピンとくるかなと思いながら聞きました。

▶とても考えさせられる事例だった。

- ▶ご講演ありがとうございました。四つの事例への浮穴様の独自の視点での解析結果が参考になりました。技術者倫理の奥深さを感じると同時に難しさも感じました。
- ▶イスラム教国におけるハラール事件 は食品開発に携わる技術者として大変興味深くとても参考になりました。原材料のタンパク質分解物を分解する酵素の培地に豚由来の原料が使用されている場合アレルギー原材料の場合は培養中に微生物の栄養源となり分解され、さらに製造の下流工程で抽出、ろ過、遠心分離、限外ろ過、エタノール沈殿、塩析等の処理が行われることで除去されるため、この工程により特定原材料等が除去され、食品の加工に使用される酵素製品の添加量が微量である場合、最終製品での表示の必要はありません。A社はこの定義で表示をしなかったものと思われます。しかしながら宗教ルールではこれらの定義が当てはまらないため慎重に対応すべきことを痛切に感じました。色々事例を勉強することが重要と思いました。
- ▶福島第一発電所の爆発事故の裏話が聞けました。マスコミにも倫理教育が必要ではないでしょうか。
- ▶感想よく調べられてると思った。"
- ▶メチル水銀とか4大公害問題になっているものですら教科書程度でしか認識ができていません。公害問題が取りざたされた頃は幼少だったため、今一つ実感がありませんが未だに苦しんでいる方がおられる。企業も然りながら国も何故もっと早く危険性を察知できなかったのか悔やまれてなりません。
- ▶具体的な事例をご自分なりに調査、検討され、分かりやすい内容にまとめていただきました。考えさせられる内容が沢山ありました。ありがとうございました。
- ▶技術者倫理を理解した上で、事象の本質に迫れるよう心がけることが重要と感じた。
  
- ▶倫理をどのような視点で日々見るか、勉強になりました。
- ▶品質不具合の事例を独自の見解から説明していただきとても興味深く、様々な視点の必要性を感じました。ありがとうございます。
- ▶4つの事件の背景の深掘りや独自の分析が大変参考になった。
- ▶実体験事例を基に多角的な角度から倫理についてのアプローチをご説明いただけただので、自分自身に置き換えて、"自分ならどうする"と云うことを考えさせられました。
- ▶3講演通して言えることでもあるが、いろいろな事例について自分の身に置き換えて考えることがいかに重要であるかを改めて感じた。
- ▶事実関係を確認することや、技術的なことだけでなく文化的背景を考慮することなど、大変勉強になりました。
- ▶とても興味深い内容でした。
- ▶ご講義中の事例紹介はどれも貴重で勉強になりました。特に講義後の議論の中でも出ていましたが、技術者倫理の事例として、独自の視点で挙げておられた、「原爆スパイ」は、深みのある事例研究だと思います。小説の登場人物の裏と表のような感覚。技術者を中心に考えると取り巻く状況が複雑なこともあるので、新たな視点での事例研究を期待しますし、日頃考える契機となりました。ありがとうございました。

▶ご講義中の事例紹介はどれも貴重で勉強になりました。特に講義後の議論の中でも出ていましたが、技術者倫理の事例として、独自の視点で挙げておられた、「原爆スパイ」は、深みのある事例研究だと思います。小説の登場人物の裏と表のような感覚。技術者を中心に考えると取り巻く状況が複雑なこともあるので、新たな視点での事例研究を期待しますし、日頃考える契機となりました。ありがとうございました。

### 第3講橋本さんの講演への感想、質問

▶九電の事例は防げないと感じました。九州地区の独占企業という存在の巨大さと、メールの不祥事が公開され悪い評価が出て企業トップと知事が第三者委員会の報告を無視した経緯から、技術者が沈黙を選択した理由は理解できます。

▶技術者と経営者との関係について、倫理的な面からどのように理解すべきかの一助となる講演であり、大変参考となりました。時間が足りなかったのは残念です。

▶組織人である限り、なかなか難しい内容であったと思います。

▶もっと簡潔にまとめてほしい。時間がオーバー。

▶終始一貫した立場に立った御講演で、その資料のボリュームにも只ならぬ熱意を感じました。ありがとうございました。

▶土木技術者の信条など改めて倫理の意義を省みる機会になりました。

▶実践例が聞いて大変面白かったです。

▶奥の深い内容で、1時間ではもったいなかった。90分の講義でも良かったと思います。「九電やらせメール...」は、もう少し先生のお話を伺いたかったです。

▶経営者と技術者の立場（対立を含む）を分かりやすく解説いただいた。

▶会社組織に属する技術者は経営者との確執により技術者倫理を実践できない場合があります。この点は重要と考えます。

▶技術者と経営者の対立との表現がありましたが、企業内技術者の評価・処遇が整備されていないことも倫理的な問題が起きる原因の一つだと思います。最近、ジョブ型雇用とメンバーシップ型雇用の議論がされていますが、技術者に限らないですが職種ごとの責任と成果の評価の仕方が曖昧なため、専門家が育たない、技術で頑張っても報われない、高い倫理観を保てない、という悪循環に陥っている人は多いと思います。企業内技術者の評価制度に技術士や技術士補を取り入れてもらうように産業界に働きかけるのはどうでしょうか？

▶知識を増やすだけではだめで、信がないと動けないという言葉が心に響きました。気を付けていきたいと思います。ありがとうございました。"

▶企業のなかで実践すべき倫理について多くの論点や着眼点を提示していただきました。

▶経営者と技術者の見方、技術者倫理の実践についてなど、今まで何回か他の倫理講座も聞いてきましたが一番腑に落ちました。今後も資料を何回か読ませていただき、自分の中の知見として消化したいと思いました。

- ▶技術者倫理とは何かといった講演者の考えを理解することができました。資料を読み直し実践したいと思います。
- ▶感動致しました。詳細で適切な情報を提供して戴き、ありがとうございました。
- ▶講義ありがとうございました。諮問させていただきます。法的責任・職務上の責任・説明責任の中で、法的責任が核にあるとの理解で宜しかったでしょうか。うまく理解できなかったので諮問させていただきました。以上
- ▶『頼もしいと言われる人間』になることが技術者として社会にかかわるうえで重要な要素の一つであると理解しました。一方で、「頼もしいと言われる人間は、社内でも意見が通る」とありましたが、もしも利益最優先の悪質な経営者がいたとすれば、真に頼もしい技術者がいたとしてもそれを煙たがり、適正な評価しないケースも発生するよう感じました。『頼もしいと言われる人間を育てる』ためには、また、倫理的に適切な評価が行われる心理的に安全な職場環境を整備するためには、企業と適切な倫理観を持つ人材育成をになう周りの技術者の両方が、『技術者が自信を持てるように成長を促す』ことが必要だと感じました。お時間の関係で多少内容が急ぎ足の部分もありましたが、段階を追った説明をいただき内容を理解しやすかったです。貴重なお時間をありがとうございました。
- ▶ストレートな講演で良かったと思います。
- ▶力量のある技術者であること、説明責任を果たせること、を挙げられていることがとても心に残った。自分が技術士になって、ありつづける為の根幹を聞けたと思う。
- ▶技術者倫理についての本質を追求した内容でもあり、興味を持って聴講することができました。
- ▶技術者倫理に関して色々な勉強をすることができた。
- ▶内容は判りますが、企業内で実践する場合を思うと、中々難しい面も有るかと感じました。
- ▶技術者倫理の実践について、実態を踏まえ、適切な指針をあたえてくださった。
- ▶心理的安全性を如何に確保するか、日常的に悩んでいる内容であり、参考になりました。講演ありがとうございました。
- ▶実践的な技術者倫理について分かり易い講演でした。
- ▶企業内技術士と経営とのコンフリクトの問題を、かなり突っ込んで話していただき有難うございます。企業にもよりますが、私の経験では、経営に逆らえば、企業内での将来が無くなり、組織風土の悪い企業ではどうにもなりません。この問題は、技術士としての姿勢はあると思いますが、日本的経営が欧米流の短期利益、効率重視の企業に変わったことで、促進されたと考えます。技術は嘘をつきません。正直な技術士が肩身の狭い思いをせず、明るく生きれる世の中になることを期待しています。及ばずながら、残りの人生は、子孫のために少しでも役に立つことをしていきたいと思っています。
- ▶技術者倫理を実践するには、根本のところでは利益追求と距離をおき、社会貢献を志向する信条が必要ですね。

- ▶今までの企業内技術士勉強会での講義、議論の内容とリンクさせることができ、また先生のお考えは、自分としても共感できるところも多数あり、またBRでの議論も大変有意義でした。
- ▶日本の技術者倫理の状況について、綿密な分析と評価を行っており、ご意見も明確で大変参考になった。最後の問いかけも、自分事として考える良いきっかけとなった。
- ▶技術者が技術者倫理を貫くにあたり、このような研修会（講演会）で一般的には言及しにくい内容（技術者がはっきり意思表示を行うべきこと）までかなり踏み込んでいたのが良かったと思いました。
- ▶技術者倫理研究会例会（1/23）に申込をしながら、急遽参加できずに話がきけませんでした。今回、話を聞かせて頂きありがとうございます。内容を1時間で納めることが難しかったのではと思います。QA（心理的安全性の重要性）の内容に対する議論の行方にも興味が湧くところでした。
- ▶大変、示唆に富んだご講演でした。技術倫理の現場では、種々、悩まされることが多いです。正論、妥協案、〇〇案など、種々の議論や検討を行い、合意を形成していくことになりませんが、その努力は大変なものになります。経営と技術の違いが、もろ出てくることでしょう。
- ▶新幹線と自動車の比較で、お客様（エンドユーザー）の近さも倫理的行動に強く影響することが印象的でした。エンパシーが大事なのかなと考えます。
- ▶かつては従業員がネガティブな結果を恐れずに安心して発言できるようなコミュニケーションができていたと感じます。近年は、そういうことが難しくなっており、時代・事情にマッチしたコミュニケーションの取り方が重要だと感じました。有意義なご講演に、深く感謝申し上げます。
- ▶倫理的な行動を自身に当てはめて、どのように行動をしたらよいかなどを考えられたことがよかったです。
- ▶さすがに、大御所の講演は良かった。スライドを事前に予習しました。橋本様の哲学を感じるスライドでした。しかし、少し難しい。橋本様の従来から言われている組織ぐるみでの技術者倫理、技術者倫理の実践、自分なりに良く考えて勉強して行きます。
- ▶少し内容的に盛りだくさんですべてを自分のものにできたとは言えないが、要所要所で示唆に富む言葉があり、大変参考となった。
- ▶技術士を持たない技術者への倫理の啓蒙を考えさせられました。信頼を得るために頑張ることは大切ですがNoと言えることも非常に大事であると考えます。
- ▶技術者としての倫理の考え方を詳細に説明され、考え方が整理できた。
- ▶”技術士倫理の実践は説明責任を回避しない姿勢から得られる技術者に対する信頼感が原点である”という説明が心に残った。
- ▶”頼もしいといわれる人間を目指そう”というのは、おっしゃる通りだと思いました。今回急ぎ足ということで、講演資料を見ると触れられなかった部分もあり、ぜひもう一度フルバージョンでうかがいたいと思いました。
- ▶内容が多岐にわたりとても参考となった。

▶冒頭の青山士のパワーポイントは、大学での技術者倫理の講義をする際に参考になります。また、企業倫理と技術者倫理という切り口で考えたとき、大いに学ぶべき内容であったと思います。

▶”技術士倫理の実践は説明責任を回避しない姿勢から得られる技術者に対する信頼感が原点である”という説明が心に残った。

▶”頼もしいといわれる人間を目指そう”というのは、おっしゃる通りだと思いました。今回急ぎ足ということで、講演資料を見ると触れられなかった部分もあり、ぜひもう一度フルバージョンでうかがいたいと思いました。

▶内容が多岐にわたりとても参考となった。

▶冒頭の青山士のパワーポイントは、大学での技術者倫理の講義をする際に参考になります。また、企業倫理と技術者倫理という切り口で考えたとき、大いに学ぶべき内容であったと思います。”

▶ご講演ありがとうございました。最終的には技術者個々の実践が重要ということを理解しました。また、「頼もしいと言われる人間」を目指そうという話にも感銘を受けました。

技術者倫理の根本となる考え方の話が聴け、大変参考になった。

▶技術者としての心構えを改めて気づかされました。

自分がどう生きたいかを考え、自分の現在位置の確認を行うことが必要。そうすればおのずと道は開ける。

▶倫理の実践に関しては経営者と技術者の視点が異なるお話がありましたが、元々、経営者と従業員は立場が違うので差異があって当然かと思います。極端に言えば経営者側では儲かれば少々のは目をつぶる観点があり、また従業員側では告発すれば生活の術を失いかねないこともあり得ます。その意味では通報者の通報を公益的に見て保護する観点は重要ですが、今一つ足りないようにも感じました。

▶広い視野に立ったご講演で考えさせられる内容が沢山ありました。ありがとうございました。

▶他部門からの参加です。第二部での橋本先生の部屋に入室しお聞きしていました。倫理的な行動につながるかは、「技術者の良心」にかかっていると思います。言うは易く、行うは難し。”

▶考え方を学ばせて戴きました。

▶技術者倫理の成り立ち、基本的な考え方を土木学会からはじまり事例をまじえて説明いただきとても勉強になりました。ありがとうございます。

▶実践に向けたハードルをわかりやすい言葉で表現され共感できた。

▶自分自身、職場の心理的安全性の構築や合意形成に途方もない時間を費やしていましたが、世の中の傾向も同様であることが認識できました。ありがとうございます。

▶”「倫理とはなんぞや」という視点から、より理解度が進むように噛み砕いてご説明いただけただけなので、学校の授業を受けているようで、楽しく学べることができました。

新たな気づきも多々あり、非常に有用・有意義なご講演でした。"

- ▶ 基本的なことに関してすべて同感です。技術者（技術業）の倫理は人としての倫理と基本的に同じであると理解しました。
- ▶ 技術者倫理の本質的なことではないのかもしれませんが、19ページのBen Horowitzの2つの名言が参考になります。「社員の幸せ」が大切です。人を大切にすることが、技術者倫理で一番大切なこととっていたところでしたので、共感を得ることができました。技術・知識だけでなく、感性を育て磨く余裕を持ってもらう、感性があればおかしなことに気づく、気づけばこれまで培った技術・知識で周りを説得する、ということかと思えます。
- ▶ 技術者倫理の本質的なことではないのかもしれませんが、19ページのBen Horowitzの2つの名言が参考になります。「社員の幸せ」が大切です。人を大切にすることが、技術者倫理で一番大切なこととっていたところでしたので、共感を得ることができました。技術・知識だけでなく、感性を育て磨く余裕を持ってもらう、感性があればおかしなことに気づく、気づけばこれまで培った技術・知識で周りを説得する、ということかなと思えます。

## 今回の講演についての感想

- ▶ 音声がとても良好で聞きやすかったです。こんごも良好な音声をお願いします。
- ▶ とてもスムーズな運営でした。
- ▶ とくにありません
- ▶ 音声で若干聞き取れないところがありました。最初の講演の画面に不要な文字帯が出ており、見辛かったです。
- ▶ 司会進行の歯切れがよく、良かったです。
- ▶ 特にありません
- ▶ 初めて聴講しました。特にありません。
- ▶ 丁寧に2回もご案内頂けたので、安心して参加することができました。ありがとうございました。
- ▶ 毎回少なからずあることですが、事前に講師の方、主催者側発言者の方とのZOOMの接続方法の確認を行っていただけたらと思います。
- ▶ 聞き取り易い講義でした。
- ▶ 皆さんで議論できる時間があればもっと良いと思います。一言感想をしゃべって終わりですと、折角の時間がもったいないと思いました。"
- ▶ 特にありません。
- ▶ 特になし
- ▶ 内容の割に時間が短く、時間を延ばすか、2人にした方が良かったと思います。
- ▶ 時間の制限もあり、グループミーティングは良かったと思います。
- ▶ 特になし

- ▶ブレイクアウトルームは、各講師とさらに会話ができて良いやり方と思います。
- ▶他部門ですが、テーマ設定に興味を惹かれることから申込をさせて頂いております。参加させて頂き、ありがとうございます。ブレイクアウトルームディスカッションも他にはない取組で、最初は途惑いしましたが、自己の資質向上のためには良いこと思えるようになりました。
- ▶オンラインでの接続に関し、休憩時間等にはBGMなどを流し、適切に接続できていることを確認できるようにされるとよいと思いました。
- ▶特にございません。
- ▶最初の講義の際に途中音声途絶えることが何度もありました。いったん退出して入りなおしたら問題ありませんでした。（こちらの問題でしょうか？）
- ▶講演終了までは橋本様の時間オーバー以外は良かった。しかし、ブレイクアウトルームの時間が少しおしたこと、最後に戻った後の女性の発言はまずかった。それほど広めない見学会の計画のことをセミナーの最後の締めで言うてはいけない。執行役や幹事へのメール連絡あるいは3/月上旬の幹事会でやること。要反省。
- ▶講演中にマイクとカメラがonの人がおり、少し気になった。
- ▶特にありません。大変勉強になりました。
- ▶特にありません。
- ▶技術者倫理について、綱領、事例、考え方という観点からの講演を聴くことができ、バランスのとれたよい講演会であった。
- ▶3人の方が順番に講演される手順は良いと思います。また講演後のブレイクアウトルームは他の部会では懇親会とかで行っています。時間の制約上、質疑応答がままならない場合であっても疑問点を残しておくのは良くないと考えます。
- ▶企画立案をだいぶ前から検討され、今回立派なセミナーを開催することができ敬意を表します。お疲れさまでした。
- ▶特にありません。
- ▶特にありません。

## 今後の講演テーマ

- ▶特にありません。興味を持ったテーマで参加させていただきます。
- ▶ケーススタディのような、この場合はこうする、あるいはこの事例ではこうしたといった解説があると勉強になります。
- ▶今回は偶然他部門からお邪魔しました。横断的な分野に通ずるようなテーマがありましたら、またお邪魔するかも知れません。
- ▶ありません
- ▶技術者倫理に関する事例紹介が欲しいです。
- ▶具体的にありません

- ▶特にありません
- ▶重大事故が起こる前の注意喚起についての信憑性や影響度の伝え方について。
- ▶金属部門ではありませんが、参加させて頂きました。勉強させて頂きました。有難うございました。以上
- ▶法的規制がある食品関係や医療関係などの表面処理など。
- ▶生成AIの効率的な使用法
- ▶どの部門でも利用できる統計分析手法
- ▶社会インフラの再整備
- ▶特になし
- ▶ISO関係
- ▶社会問題の事例について、技術士倫理から見た取り組みの在り方。
- ▶知的財産（制度、活用、課題など）海外の技術士制度と金属関連分野の活動（活躍）状況"
- ▶安全社会を目指すリスクマネジメント
- ▶製鋼精錬技術はあまり取り上げていないのではないかと思います。最新の技術など聞いてみたいと思います。
- ▶特には思いつきませんが、歴史的な内容や、エンジニアの話し方 等について 興味を持って聞くことができました。
- ▶数値解析事例
- ▶いろんな要素技術の開発の歴史について、先人の努力の跡を共有できればと思います。
- ▶じっくり考えて行きましょう。
- ▶最近の表面処理技術
- ▶良い倫理事例も教えて欲しいです。
- ▶玉鋼の科学
- ▶参加者が読んで面白いと思った本を紹介しあう
- ▶自動車電動化に伴う金属技術
- ▶機械学習の応用のようなテーマ
- ▶水素製鉄の現状について；問題点およびすぐれていることなどを取り上げてください。。"
- ▶水素社会における金属製品の今後の動向に関してセミナーをして欲しいです。
- ▶金属と環境、金属と経済、金属と気候変動
- ▶このような倫理セミナーを今後もお願いしたい。
- ▶「100年に一度の大変革技術特集」 例；AIギガキャスト（鉄板のプレス溶接を基本とする部品製造方法を一変させる可能性がある）、製鉄技術（300年続いているコークス高炉が変わる） このような例が、他にあれば、取り上げて、その技術内容と生まれた背景などを深掘りする。

▶トラブル事例、事故・事件に対する改善・対処アプローチとその結果。

## 部会運営

▶部門外なのでありません

▶他部門からお邪魔しましたので特に意見はございません。

▶とくにありません

▶特にありません。

▶特にありません

▶初めて聴講しました。特にありません。

▶空白とします。

▶特に有りません

▶特になし

▶土曜日の会、午前中の会も何回かに1回はあった方が良いでしょう。

▶特になし。

▶特にありません

▶特にございません。

▶ブレイクアウトルームを設けていただき、参加された方々のご意見も伺うことができ、とても良かったです。

▶今回は、中山先生からのご紹介で今回のセミナーを知り、参加をさせていただきました。大変勉強になりました。今後もセミナーなどの開催があれば参加をさせていただきたいと思いました。

▶田中部会長の超人ぶりを見て、すごすぎると思っております。いつもありがとうございます。

▶特にありません。

▶遠方参加なので特に要望しますが、今後もオンライン講演を継続して行って欲しいです。

▶特にありません。

▶特にありません。